



2014/5/1
〒496-0851
津島市神明町2
電話 0567-25-4154

宝寿院は 百年前の明治初年 明治政府に

よって神仏混合の天王社から分離しました。

天王社（今の津島神社）に奉安されていた

薬師如来を本尊とする真言宗智山派の寺と

して生きています。その特別当職の僧侶は

皆還俗するなかで 住職の宥三僧都是一人

寺社奉行へ日参して、寺の存続を願い出て

今多くの文化財を有する寺として残ること

ができました。それも住職宥三僧都の不屈

の精神があったからです。逆境の中にあり

「どんなに貧しくとも佛法捨てがたし」と

日記を残しています。

津島市指定文化財

宝寿院の庭では 貝母（バイモ）の群落が

あちらこちらにあります。葉をお互いに絡

ませて風から身を守っています。ユリ科宿

根草です。宝鐸草の群生は西の庭です。

白雲木は卯の花のような白い花が咲き

里山に地生し、実はマスカットのようです

が毒性があり、谷では木の実をすりつぶし

て水に投げ込み、魚が気絶するのを待つて

捕獲していました。木丈は十数メートルに

成長します。ハナミズキや花桃の下に

立つと気持ちがあうきうきしますね。

長寿桜は薄紫の花です。今年は君子蘭や

藤が 沢山花をつけました。良い香りを

運んできます。福寿草や水仙は花が終わり

葉を茂らせて来年に備えています。

フキノトウは茎がふきになり、木瓜(ボケ

も花盛。庭をめぐって 花の名前を確認下

さい。東側の庭では涅槃寂靜のお釈迦さま

が見守っておられます。

お大師様やお地藏様にわが子の無事の成長

を祈りましょう。きつと よい子に育ちま

すよ。親は理想の子どもにしたい時 ます

自分自身はその姿に近づくことです。

シニアの世代も ぜひ地域で子供たちを

育成することにご参加ください。

宝寿院の庭は 三百六十五日同じ場所で、

次々異なる花が咲きます。

コンハクやマンサクも地味ですが花を咲か

せていますよ。南にはすすらの群生が。

宝寿院行事おしらせ

★ 毎月一・八・十五日 十時

厄除け薬師護摩祈祷・法話

★ 運勢・家相相談 (御予約ください)

★ 出張祈祷致します。地鎮祭・完成式

★ 毎月二十四日 水子供養

二十一日 写経 自由参加 受付へ

薬師如来の御真言

おんころころせんたり

まとおきそわか

と七反唱えます。

子どもたちに幸せが

きますように。

かりんの花



http://houjuinn.net 宝寿院ホームページ

ブログ版ぼだい樹も 読んでくださいね。

お問い合わせから 運勢家相相談を申込みます。